

## 2023年度 パース日本人学校学習発表会における挨拶

●おはようございます。在パース日本国総領事の内藤康司です。2023年度の学習発表会の開催にあたり、来賓を代表いたしまして、ご挨拶を申し上げます。

●昨年は岸田総理パース訪問の直後の学習発表会でしたが、今年は全日空の東京・成田直行便再開という嬉しい進展がありました。今後、日本と西豪州の人の往来が増え、人の交流が一層活発になることと思います。同時に、困難はあっても、粘り強く努力を続ければ必ず道は開けることを実感し、関係者の努力に感謝をしております。

●今年も在パース日本人学校の学習発表会を楽しみにしてきました。本日は、かつて日本人学校教員をつとめた家内も参加をさせて頂いています。5人の家族全員が、アフリカやアジアの日本人学校にお世話になった経緯があり、特別な想いでパース日本人学校を応援をしております。

●案内に書かれた、実行委員長と生徒会長のご挨拶を読ませてもらいました。2学年ずつのグループで、自分たちでつくりあげる意欲に溢れていました。素晴らしいですね。みなさんひとりひとりの個性の輝きに注目をしています。

●保護者の皆様、学校運営委員会の皆様、そして日本人学校の先生方におかれては、素晴らしい学習環境をさらに高めるため日々のご尽力とご苦勞に心より感謝申し上げます。

●生徒のみなさん、日本人学校で育んだ、世界から日本を見る目、感受性の鋭いみなさんの洞察力で感じたことは、必ず心の中に残り芽を出します。ですので、学習発表会の今日の日を精一杯楽しみながら、心のアルバムに焼きつけて頂きたいと思います。

ありがとうございました。

(了)